



那須高校タイム

第8回全国小規模校サミット

仲間と一緒に未来を考える一日。



2年生の佐藤泉水さん・鈴木璃音さんが那須高校PR



ワークショップ中の佐藤泉水さん



他校と交流した記念にパシャリ



第8回全国高等学校小規模校サミット

最後は全員で記念写真



閉会後に、特別にファンリレーション講座

7月25日・26日の2日間にわたり、山形県立小国高等学校を会場に開催された「第8回全国高等学校小規模校サミット」に、今年も那須高校から2学年の生徒2名、教職員、魅力化コーディネーターで参加しました。

このサミットは、「今ここで起きていることは、将来日本で起こり得ること。小規模校だからこそできることがきつとある。」仲間と一緒に未来を考えよう」をテーマに、全国9県14校から1119名の高校生が集結し、地域や学校の魅力、課題、可能性について語り合いました。

那須高校は2日目から参加しました。午前は、各校の地域・学校の取り組み紹介に加え、「自分たちの地域・学校の魅力は何か？」をテーマとしたグループワークを行い、他校の生徒と積極的に意見を交わす本校生徒の姿が見られました。

午後には「〇〇高校生だったらどんなことをしてみたい？」というユニークなテーマで再びグループワークを行いました。本校生徒のグループでは偶然にも「那須高校生だったら？」というテーマが選ばれ、他校の生徒たちからは「那須まち人物図鑑に登場する方々の職場マップを作ってみよう」といった新鮮なアイデアも飛び出しました。

閉会後には、小国高校の生徒たちが本校生徒のためだけに、特別なグループワークを企画・実施してくれた。貴重な機会をいただきました。こ

の時間では、手取り足取り、ファシリテーションのワーク手法を指導していただきました。特に今回のサミットは「参加してくれた学校に、ファシリテーションを伝授するので、持ち帰ってもらいたいというのが主催校としての狙いでもある」とサミットコアメンバーの生徒が話してくれました。ちょうど那須高校でも2学年の探究の授業でファシリテーター講習を実施していたタイミングだったこともあり、サミットとリンクしていたのが非常に印象的でした。

参加した生徒からは「緊張したけれど、すごく楽しい一日だった」「今後の学校生活にも活かしていきたい」などの感想があり、今回得た深い学びを次なる挑戦への糧として、活かしていきたいと思えます。

(コーディネーター 佐藤達夫)

- 第8回参加校 一覧
- 岩手県立大迫高等学校 / 岩手県立花巻農業高校 / 山形県立新庄南高等学校金山校 / 山形県立遊佐高等学校 / 福島県立川口高等学校 / 福島県立川俣高等学校 / 福島県立西会津高等学校 / 栃木県立那須高等学校 / 新潟県立中条高等学校 / 長野県白馬高等学校 / 徳島県立那賀高等学校 / 高知県立大方高等学校 / 島根県立吉賀高等学校 / 山形県立小国高等学校

栃木県立那須高等学校
 那須町大字寺子乙3932-48 TEL/0287(72)0075
tochigi-edu.ed.jp/nasu
 「那須高校タイム」は生徒会の生徒と
 高校魅力化コーディネーターが共に作るページです